『　第２期浜松市スポーツ推進計画　構想図　』

◆計画の期間は、平成 31 年度～平成 36 年度までの 6 年間

『スポーツ文化都市　浜松』の実現

基本政策

≪国の数値目標≫
- 成人の週１回以上のスポーツ実施率　６５％程度（障がい者は 40%）
- 成人の週３回以上のスポーツ実施率　３０％程度（障がい者は 20%）

≪浜松市の取り組み≫

◎スポーツ推進の三本柱

「するスポーツ」
「観るスポーツ」
「支える（育てる）スポーツ」の推進

◎スポーツ推進スローガン

「１・１・１運動」（いち いち いち）
～１週間に１回以上、１スポーツをしよう！～

◎浜松市の数値目標

「するスポーツ」
- 「成人の週１回以上のスポーツ実施率６５％程度を目指します」
- 「成人の週３回以上のスポーツ実施率３０％程度を目指します」
- 「スポーツ未実施者（１年に１回も実施しない者）をゼロに近づけます」

「観るスポーツ」
- 「成人の年１回以上のスポーツ観戦・応援実施率５０％程度を目指します」

「支える(育てる)スポーツ」
- 「成人の年１回以上のスポーツ支援実施率３５％程度を目指します」
- 「成人の公共スポーツ施設利用満足度８０％程度を目指します」

政策の分類 → 基本施策 → 取り組み

【するスポーツ】やらまいかスポーツ

【政策１】生涯スポーツの普及・推進
- ○市民スポーツイベントの推進
- ○高齢者及び障がい者のスポーツ活動の推進

→ ○より多くの市民がスポーツを始める機会の充実を図ります。
○生涯を通じてスポーツに取り組むことを目指した市民参加型スポーツ大会、各種スポーツイベントの推進に取り組みます。

【政策２】競技スポーツにおける支援・連携
- ○トップアスリートの発掘、育成と競技力の向上
- ○ジュニア選手の競技力向上

→ ○プロ・企業・大学との連携を図り、競技力の向上、及び好循環の創出推進を図ります。
○ジュニア選手の競技力向上を図ります。

【政策３】学校体育等との連携・充実
- ○青少年の運動習慣の確立に向けた取組
- ○運動部活動、体育の授業の充実

→ ○学校教育活動の中でスポーツに親しむ機会の充実を図り、青少年の運動習慣の確立に努めます。
○小中学生を対象としたスポーツイベントを支援します。

【みるスポーツ】スポーツコミッション

【政策４】スポーツへの興味・関心の高まりとまちの活性化
- ○スポーツの魅力発信・情報発信
- ○プロスポーツチーム等との連携・協働
- ○マリンスポーツの推進
- ○スポーツツーリズム

→ ○本市のスポーツ資源を活用し、市民のスポーツへの参加意欲を高め、スポーツの実施につながる取組を進めます。
○ラグビーW杯、東京オリパラ開催を契機に市民がスポーツに関心を持つような事業に取り組みます。

【ささえるスポーツ】スポーツ環境整備

【政策５】指導者・ボランティアの養成と活用
- ○スポーツ指導者の養成
- ○ボランティア養成及び発掘
- ○スポーツ関係団体との連携・協力

→ ○スポーツを実施する人や地域を支えるための人材を育成し、ボランティア活動の魅力や重要性を伝えます。
○市民がスポーツを楽しむことができるようスポーツ関係団体と連携し、スポーツ施策の推進体制を強化します。

【政策６】スポーツ施設の整備と情報提供
- ○市民のニーズに応じたスポーツ環境の整備推進
- ○スポーツ施設の改修、適切な配置方針の策定

→ ○施設の利便性を向上させ、市民がより安全で快適に利用できる環境を整備し、スポーツ情報や施設の充実に向けた取組を推進します。
○学校体育施設を子供や地域の住民に開放します。